

佐伯市民大学「令和四教堂」第12回講座

「未来社会のデザインを語ろう」

日時：2022年12月11日（日）午後2時～4時

会場：さいき城山桜ホール小ホール

受付開始：午後1時半から

※ 講座後に講師とのお茶会や懇親会を予定

講師：内山節



日本を代表する哲学者。1970年代から東京と群馬県上野村の二重生活を続けながら、存在論、労働論、農と自然の哲学、時間論において独自の思想を展開する。2016年3月まで立教大学21世紀社会デザイン研究科教授を務めた。著書に『新・幸福論 近現代の次に来るもの』『日本人はなぜキツネにだまされなくなったのか』『戦争という仕事』『文明の災禍』ほか。2015年冬に『内山節著作集』全15巻（農文協）が刊行されている。



<講座の内容>

日本の伝統的社会観、経世済民、個と資本主義といった、広くかつ深いテーマから、これからの地域デザインを哲学者が語る

受講方法は？

これから受講してみたい方は下記のQRコードを読み取り、申し込み用紙に記入してお申し込みください。受講料1000円は当日受付でお支払いください。一回だけでも受講可能です。

お問い合わせは地元学の会事務局（0972-46-9293）
もしくはsaiki.jimotogaku@gmail.comまで

講座当日のスポット
受講も大歓迎!

